



Marianas Newsletter Vol.232/ 2021.12.10

今月のコメント

Hafa Adai & Tirow! 日本での感染者数は低い状態を維持し、このまま旅行に関してもいい方向に向かうのでは、と期待した途端に、オミクロン株の登場です。今回の変異種がどの程度危険なものなのかはまだ不明ですが、何とか感染爆発、感染後の重篤化に向かわず、ブースターショットと治療薬の開発等で無事に乗り切れるよう祈るばかりです。

北マリアナ諸島でも残念ながら先月来、島内感染者数が増えています。デルタ株の段階ではありますが、ワクチン接種率が90%を超え、ブースターショットも開始されていることもあり、重篤化するケースは極めて少なく、医療体制ひっ迫には至っていないのが幸いです。

現地では、先月日本人会による恒例の秋祭りが行われたのですが、今月10日からオープン予定だったクリスマスビレッジは、島内での感染拡大を受けて、恒例の島民がデコレーションするクリスマスツリーのコンテストなど、全てのイベントが残念ながら中止となりました。

来たる2022年こそは、再び多くの日本からのお客様をお迎えできる年になることを祈念しながら、今月のニュースをお届けします。

" Wishing you a Merry Christmas and a Happy New Year and thanks for all your support throughout the year!"

トピックス

- 新型コロナウイルス関連情報

- 今知りたいー安心安全なマリアナへの取り組み
- フライト情報
- 現地最新情報（サイパン・テニアン・ロタ）
- 注目！ マリアナで進行中のSDGs
- 観光局より：11月 JATA Online Travel Mart 御礼
- 今月のおすすめフォト&ムービー
- ホームページ企画 - 思い出し編（サイパン&韓国 2都市旅）

新型コロナウイルス関連情報

現在までの感染者数は1,514名（内、死亡5名）。

12月1日～7日の期間に、新たに332件のCOVID-19の陽性が確認され、政府指定隔離施設にてモニタリングされています。現在、8名の入院者が出ていますが、医療状態はひっ迫する状況には至っておりません。しかしながら、感染拡大を受け、政府一部機関は12月8日～17日までクローズとなっています。

オフィシャルな最新の情報は：

[マリアナ政府観光局ホームページ](#)

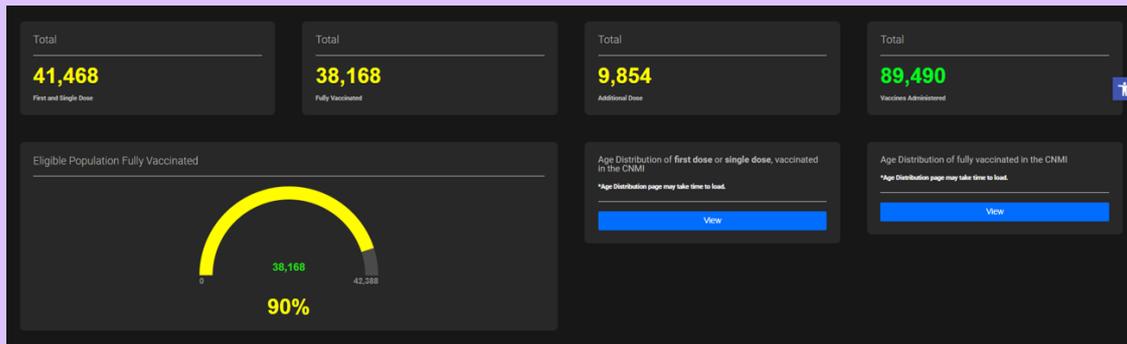
[在サイパン日本領事事務所ウェブサイト](#)

[CHCCウェブサイト（英語のみ）](#)

◆今知りたいー安心安全なマリアナへの取り組み

島内ワクチン接種率90% (12/10時点)

マリアナでのワクチン接種の進行状況ですが、これまでに島民の38,168名が2回の接種を完了し、全体の接種率は90%に到達致しました。3回目のブースターショットも進行中です。ワクチン接種対象年齢は現在12歳以上で、間もなく5歳～11歳の子供の接種もスタート予定です。



来島者の感染者増、及び島内感染者増を受け、北マリアナ政府はワクチン接種完了者および未接種者が日本・グアム・米国本土から北マリアナ諸島へ入国する際の規制・措置について、11月2日以降新たな指針を発表を致しています。現在、ワクチン接種を完了して入国（到着）した人も政府指定の隔離施設にて5日間の待機が必須となっています。ワクチン接種が完了していない人は10日間の隔離施設での待機となっています。

詳細は以下、在サイパン領事事務所発表の資料をご参照下さい。

[在サイパン領事事務所発表資料](#)

現在のサイパンへの**国際線**の運航状況は以下の通りです。

・ **スカイマーク :**

NRT/SPN 直行便 当面の間の運休を発表

注) 現在、一時的にホームページ上から国際線のページは削除されています

・ **ユナイテッド航空 :**

NRT/GUM/SPN グアム経由 にて来島可能

GUM/SPNは 現在Dailyにて運航中

GUM/SPN 0800/0846 (月・水・金・日)

0530/0616 (火・木・土)

SPN/GUM 0720/0805 (火・木・土)

0950/1035 (月・水・金・日)

往路NRT/GUM 夕方便 (1730/2220) は毎日運行

スケジュールは12/9時点のもの

注) 乗り継ぎの乗客 :

1、グアム着陸時刻から出発時刻まで13時間以内の場合は、空港内指定エリアにて待機。

2、13時間を超える乗り継ぎ便の乗客は、検疫の対象。(乗り継ぎ便を待つ時間はグアム政府施設にて)

詳細は : [グアム政府観光局の"グアムへの入国"](#)ページをご参照下さい。

・ **アジアナ航空 :**

ICN/SPN便は、現在週1便(土曜)で運航が行われており、現状1月以降は週2便体制(水曜、土曜)になる模様です。韓国のコロナ感染状況により変更もあり得ますので、先の予約の際は航空会社への確認をお勧めします。

スケジュールは以下

OZ623/624 ICN/SPN/ICN

現在~12/31 A321 (174席) 09:00-14:30/16:00-19:40 毎週土

1/1~ A321 (174席) 09:00-14:30/16:00-19:40 毎週水・土

・ **チェジュ航空 :**

ICN/SPN便は 現在~年内まで週1便(土)にて販売中。1月以降は、週2便体制(水曜・土曜)にてホームページにて販売されています。しかしながら、コロナ感染状況により今後のフライト変更も予想されますので、都度エアラインに確認されることをお勧めします。

スケジュールは以下。

7C3406 ICN-SPN 08:30-14:10

7C3405 SPN-ICN 16:00-20:00

現地最新情報

◆サイパン

1 : 日本の文化に触れる 恒例"秋祭り"開催

11月20日(土)、サイパン中心部、ガラパンはパセオ・デ・マリアナにて毎年恒例の日本人会主催、“秋祭り”が開催されました。

この秋祭りは島在住の日本人だけではなく、島民にも愛されている恒例イベントで、大人から子どもまで、老若男女問わず日本の伝統的な秋祭りの雰囲気を楽しんでいました。会場では、射的、ヨーヨー釣り、輪投げなど伝統的な縁日のブースが並んだ他、たこ焼き、大福、お弁当なども販売され、多くの人が日本食にも舌鼓を打っていました。

また、夜にはトレス知事、在サイパン領事事務所の小野所長も参加した鏡開きが行われ、日本酒も会場で振舞われました。そして、広場では恒例の盆踊りも開催され、浴衣を着たローカルの人々もその踊りの輪に加わり、賑やかに終了したのでした。日本の文化を知る貴重な1日である“秋祭り”が、いつまでも日本と北マリアナ諸島の交流の一助となり、長きに渡って継続されることを期待したいと思います。サイパン日本人会の皆様、本当にお疲れさまでした。



◆サイパン

2: アメリカン ピザ&グリル リニューアル

1990年代からローカルにも、観光客にも愛されてきたガラパンはビーチロードの中心部に位置する“アメリカン ピザ&グリル / American Pizza & Grill”が11月末に内装を一新してリニューアルオープンしました！

以前は、カジュアルないかにもアメリカチックなキャンピングスタイルの店内でしたが、今回コンセプトをItalian Americanに大きく変更。

オーナーはお隣の人気カフェ“Cha Cafe”のオーナーでもあるジョン・リー氏で、ジョン氏が学生時代過ごしたニューヨークのブルックリンをイメージした店内は、サイパンの他のお店にない雰囲気。旅行が再開したらまた新たなスポットになりそう、と現地からもコメントが寄せられています。

基本の営業時間は

日～木 11:00-20:00

金～土 11:00-21:00

また月～金は、16:30-18:00がハッピーアワーでSTARTER MENUは20%割引だそうですので、狙い目です。

ただし、現在は観光客もさほど来ない状況につき、14:00 - 16:30の間はブレイクタイムでクローズしている模様。当面は、ローカルお客様の日々の利用状況によっては予告なく営業時間が変動することもありえるので、行く前に電話で確認することをお勧めします。(電話：1-670-233-1180)



注目！ マリアナで進行中のSDGs

皆さんご存知かとは思いますが、「SDGs（エスディージーズ）」とは、「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称であり、2015年9月に国連で開かれたサミットの中で世界のリーダーによって決められた、国際社会共通の目標です。北マリアナ諸島でも、いくつかの開発目標に沿った活動が行われているのをご存知ですか？ 今回は、2つの非営利団体が地道に行っている活動を紹介させていただきます。

☆MINA（Micronesia Island Nature Alliance）

北マリアナ諸島で活動する非営利の環境保護団体です。MINAは、マリアナの宝とも言える美しい自然を守るため、2005年からサイパン島を中心に環境保護活動や保全のための教育的プログラムを展開し、ビーチクリーン等の清掃活動はもちろん、植林植樹、水質や自然環境のリサーチ、学校やイベントでの啓蒙活動などを行なっています。最近では、グルメイベントでの脱プラ推進を企画したり、からまった釣り糸の回収箱を海岸線に設置したりなど、さらに活動の幅を広げています。マリアナを訪れたら、島の各地に設置された環境保護のための案内板や、道路にペイントされたメッセージをぜひ探してみてください。



☆マリアナ古来の伝統文化を継承 - 500 Sails

マリアナの民は古来、優れた航海技術を持ち、ミクロネシアの大海を自由に行き来していました。

かのマゼランにより1521年、西欧の強国の知るところとなったマリアナの島々は、やがてスペインによる侵略の末、統治され、その結果、1700年代頃にはチャモロ文化の多くが姿を消してしまったと言われています。

500 Sailsは、古い文献に残されたチャモロの伝統的なカヌーを復元し、航海技術とその海洋文化を蘇らせるために活動する、非営利団体です。スイミングやカヌービルトなどさまざまなプログラムを展開し、コミュニティ向けに一般

開放しています。

毎週日曜日には、ススペにあるグマサクマンと呼ばれるカヌーハウス前の海岸で無料のカヌーライドやセーリングのレッスンが行われています。

島独自の伝統文化を蘇らせ、次の世代に継承する。大国に翻弄され、波乱に満ちた歴史を辿った島々が大切にしていたものを取り戻す試みなのです。科学の進歩で世界が簡単に繋がる一方、こうした活動は、自分たちは何者なのかというアイデンティティについて深く考えさせられます。文化を奪うのではなく、多文化を受け入れ、尊重し、学び合うこれからの時代、マリアナの海を走るこのカヌーの存在は未来への希望となっています。

Facebookは[こちら](#)



Photo by 500sails

観光局より

1. JATA Online Travel Mart 商談会 御礼

11月に開催された日本旅行業協会（JATA）主催の”第2回 JATA Online Travel Mart オンライン商談会”にマリアナ政府観光局もアジア・オセアニア・ミクロネシアの設定日にて参加させていただきました。

マリアナ政府観光局のデスティネーションWebinar(11月16日)、そして教育旅行Webinar(11月29日)にご参加、視聴いただきました皆様、ありがとうございました。その際に使用したPPT資料は、以下のJATAのサイトからダウンロード可能ですので、必要に応じてご活用下さい。

<http://www.jata-net.or.jp/jotc/pdf/2110webinarbis/mariana.pdf>

<http://www.jata-net.or.jp/jotc/pdf/2110webinar3rd/marianas.pdf> (教育旅行)

そして11月25、26の両日に渡り、1対1のオンライン商談会にも参加。久しぶりに各旅行会社のミクロネシア担当の方と直接お話することができました。なかなかオフィスに直接お邪魔できない中、Online上ではありましたが、顔を見ながら、お互いのアップデートができたのは非常に有意義な時間でした。アポイントをリクエストいただいた方、承諾いただいた皆様、本当にありがとうございました。引き続きマリアナ（サイパン・テニアン・ロタ）を宜しくお願い致します。



The 2nd JATA Online Travel Mart

～ Getting Ready to Restart Overseas Travel ～

おすすめフォト&ムービー



今月のムービーはこちら

テニアン島の透明度も抜群なダイビングシーンをお届けします。小さなクジラ(ゴンドウクジラ)の登場は感動的ですからあります - 動画 by J.G.Shin



今月の1枚は、北マリアナ諸島自治連邦区の国旗です。12月8日は、北マリアナ諸島の憲法記念日でした。

ホームページ企画 - 思い出し編 (サイパン&韓国 2都市旅)

海外旅行に出かける時、直線でその国、都市に飛ぶのはもちろんありますが、途中に経由地がある場合、そこに1泊、2泊行きか帰りに滞在し、どうせなら一度の旅で2つの都市を楽しんが方が2倍面白い！ というコンセプトの下展開したのが『ストップオーバーが旅の新定番！ Saipan & Korea - 2都市旅 - 』です。

マリアナの場合は、お隣の韓国。アジアナ航空、チェジュ航空、Twayなどを利用して仁川空港経由でサイパンに飛ぶ際、短時間のトランジットではなく、どうせなら1泊ストップオーバーしてソウルで美容、ショッピング、グルメに韓流エンターテインメントも楽しもう、という提案です。

サイパンで思いっきりビーチとリゾートライフを楽しみ、その前後どちらかで韓国で都市型エンターテイメントも楽しむ。タイプが全く違うからこそ面白い旅の提案です。海外旅行が再開された際には、是非この特集を参考に、2都市旅を提案してみませんか？

【ストップオーバーが旅の新定番！ Saipan & Korea - 2都市旅 - 】





- ◆ 発行：マリアナ政府観光局 / Marianas Visitors Authority
- ◆ お問い合わせ：旅行業界 mva@access-jp.jp / メディア mva-pr@access-jp.jp
- フォーム（共通）：<https://japan.mymarianas.com/agent/contact/>

正しく表示されない場合は[こちら](#)

このメールは、マリアナ政府観光局からのメール配信をご希望された方、過去のオンラインセミナーでご視聴いただいた方に送信しております。今後も引き続きメールの受信を希望される方は[こちらをクリック](#)してください。今後メールの受信をご希望されない方は、こちらから[配信停止手続きが行えます](#)。

マリアナ政府観光局 / Marianas Visitors Authority

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-3-15 共同ビル 6F 65号室 株式会社アクセス内

TEL : 03-6262-0975 / FAX : 03-3527-2192

[配信停止 | このメールを転送する](#)



(c)マリアナ政府観光局/MVA

